

スクールを受講される前に

催眠術師養成スクールに、興味をもってくださいましてありがとうございます。
この文章は、スクールを受講される前に、スクールに対する不安を少しでも取り除いて、少しでもスクールについて理解していただけるように作りました。

スクールの受講を決める時には、不安を感じるのは当然のことだと思います。

「催眠術の世界ってどんなものなのだろう？」

「スクールはどんな雰囲気なのだろう？」

という疑問があればなおさらのことでしょう。

何より、一番の不安は「本当にスクールに通って催眠術を習得できるのか？」ということだと思います。

そのような疑問や不安を少しでも解消していただけるよう、私の催眠術に対する考え方や、スクールでの考え方をお伝えできればと思います。

■催眠術は誰でも習得できる技術

まず、一番の大きな不安だと思われる「本当にスクールに通って催眠術を習得できるのか？」という疑問にお答えしていきたいと思います。

この疑問に対しては、自信をもって「**習得できる**」とお答えいたします。

催眠術は、そもそも「**誰でも習得できる技術**」です。

しかし、それはポイントを押さえてしっかりと理解することが必要です。

当スクールでは、ポイントを押さえた分かりやすいカリキュラムの元、より早く、より確実に、よりレベルの高い催眠術師になれるよう、全力でお手伝いさせていただいております。

テレビで「あなたは、鳥になりますよ～」というような簡単な言葉で催眠術に掛かっている場面を見ると、「催眠術には、すごい技術・テクニックが必要なのだろうなあ」と思ってしまったり、「催眠術師には、何か特別な能力が必要なのだろうなあ」と思ってしまいます。でも、ご安心ください。

催眠術には、すごい技術・テクニックは必要ありませんし、催眠術師には、特別な能力とか、何年も修行が必要な技術・テクニックは必要ありません。

私は、「催眠術とは何か？」と質問をされて簡単に説明するとすれば、「催眠術とはコミュニケーション技術である」と答えるでしょう。

よほど、コミュニケーション能力が低い人であれば、習得するのは難しいかもしれませんが、通常のコミュニケーション能力があれば、誰でも催眠術は習得できます。

催眠術を習得する為の通常のコミュニケーション能力とは、私にとっては「人と話をする時に、相手と目を見て話をする事ができる」というレベルのものです。

話がうまいとか下手というのは、あまり関係ありません。

ということは、ほとんどの人は、催眠術を習得できる可能性を持っているということになります。

■催眠術を掛けるのに技術・テクニックはいらない

皆さんは、催眠術を掛けるのに、技術・テクニックは必要だと思いますか？

先程も言いましたが、**催眠術を掛けるのに、技術・テクニックは、ほとんど必要ではありません。**

もちろん、より成功率を上げる為には、技術・テクニックを磨かないといけませんが、とりあえずテレビのような催眠現象を起こすぐらいであれば、ほとんど必要がないのです。

「信じられない」と思った人は、誰もが立ち止まってしまう、催眠術の習得を妨げる大きな壁にぶち当たっているということになります。

そして、この壁がある限りは、催眠術の習得は難しいでしょう。

マインド・クリエイト（以下、MCと称す）では、定期的にセミナーを開催しています。

このセミナーでは、2時間程度のセミナーで催眠術の掛け方を学んだ後に、そのまま実践練習をしにキャバクラに行きます。

なぜキャバクラなのかというと、掛かりやすい人が多く、1時間で2～3人に練習ができるので、催眠術の練習場所として最適だからです。

この実践練習では、ほとんどの人が成功をおさめます。

中には、初めての実践練習で、幻覚（最も深い催眠状態で起こる現象）を見せる人もいます。

はたして、2時間だけ学んだ人が、催眠術の技術・テクニックを身につけることができたのでしょうか？

セミナーでは、基本的な誘導は教えますが、たった2時間で技術・テクニックが身に付いたとは言えないでしょう。

何が言いたいのかというと、技術・テクニックがなくても、催眠術は掛けられるというこ

となのです。

ただし、いきなりの実践練習で成功したからと言って、催眠術を習得したことにはなりません。

習得というのは、普通に催眠術を掛けられるようになったことを言うのであって、一度成功しただけでは、習得したとは言えないからです。

催眠術を習得する為には、積み重ねの練習が必要になってきます。

しかし、まずは、「**技術・テクニックがなくても催眠術を掛けることができる**」ということを理解することが最も重要なことなのです。

■催眠術師養成スクールに関して

当スクールでは、楽しみながら定期的に学べる環境作りを大事にしています。

何かの技術を習得する時、真剣に学ぶということも大切ですが、楽しむことも大切です。

そして、定期的に学んでいくことも大切なことです。

1・学ぶ為ではなく、習得する為のスクール

当スクールは、

基礎コース 半年間

上級コース 1年間

という期間制で開催しています。

なぜ回数制ではなく、期間制にしているのかというと、あくまで習得を目的にしているからです。

一度話を聞いて学んだような気になっても、それは本当に理解しているとは言えません。

何度も同じことを学ぶことによって、理解はどんどん深まっていきます。

習得できるまでの期間は、人によって様々です。

それは、センスによる場合もありますし、スクールにどれぐらいの頻度で通っているかでも異なってきます。

期間制にすることによって、忙しい方でも自分のペースで、催眠術を習得していただける環境を提供しています。

2・都合に合わせて、何度も受講できる

当スクールは、

京都本校：毎週水曜日・第1・2・4土曜日

大阪校：第1・3・5日曜日

に開催しています。

スクール生の方は、**京都本校・大阪校のどちらでも受講していただけるシステム**をとっています。

これは、週に2，3回通えるということになります。

仮に、1年半をかけて基礎コースと上級コースを受講して、京都本校と大阪校をすべて受講したとすれば、200回程度通っていただくことができます。

「受講料よりも交通費にお金がかかってしまった」ということになってしまうかもしれません？（笑）

3・楽しく学べる

私は、楽しみながら学ぶことが大切だと思っています。

なぜなら、楽しいからこそ、継続して学ぶことができるからです。

私自身、スクール通っている時、勉強をしているという感覚はなく、楽しい趣味をしているという感覚でした。

ですから、最後まで飽きることなく、スクールに通うことができました。

私が学んだ時と同じように、皆さんにも楽しんでもらえるような環境づくりを心掛けています。

他のスクール生との交流も深まり、一緒に実践練習したり、遊びに行ったりできるのも、楽しみながら学んでいただいているからなのではないかと思います。

そして、多くの人と一緒に学ぶことは、刺激にもなり、ライバルにもなり、催眠術の習得のスピードをより早めていくことでしょう。

4・練習できる環境づくり

催眠術を習得する為に、ハードルとなるのが実践練習です。

マジックであれば、ネタや本を買って一人で練習することができますが、催眠術の場合は練習相手が必要です。

積極的に声をかけて、練習をできる人もいますが、なかなか声をかけることができないという人もいます。

そういう方の為にも、MCでは、催眠術のイベントを開催しています。

イベントには、興味をもっている人が参加するのですから、声をかけやすい環境だと言えます。

そして、催眠術を生で見るのも体験するのも初めてという方も多く参加されるので、より効果的な練習をすることができます。

スクール生同士の練習も大切なのですが、初めて体験する人に練習することで、数倍の経験値を得ることができます。

■基礎コースに関して

基礎コースでは、

初めて催眠術を体験する人に15分で幻覚を見せる

を目標にして学んでいただきます。

文章だけを見ると、難しそうに思えるかもしれませんが、ポイントをしっかりと押さえれば誰でも出来るようになります。

それでは、基礎コースで、何を学んでいただくのかを簡単に説明していきます。

1・催眠術は難しいという思い込みを解く

催眠術師になろうとして、実際に催眠術を習得できる人はどれぐらいいるのでしょうか？

おそらく、100人中2, 3人ぐらいなのではないかと思います。

では、しっかりと学んで練習を積み重ねていけば、どれぐらいの人が習得できると思いますか？

これは、自信をもって、100人中100人が習得できると宣言できます。

では、本来なら催眠術は誰でも習得できるはずなのに、なぜほとんどの人が習得できないのでしょうか？

それは、催眠術に対して間違った思い込みがあるからです。

テレビで催眠術を見ると、いかにも簡単に掛かっているように見えます。

だからこそ、「催眠術師には、何か特別な能力があり、技術やテクニックが必要だ」と思ってしまうのです。

そして、これが「催眠術は難しい」という間違った思い込みを作ってしまいます。

どんな世界でもそうだと思いますが、最初に「難しい」という思い込みがあれば、すぐに諦めて挫折してしまいます。

特に、特別なものとして捉えられえている催眠術に関しては、そう言えるでしょう。

他にも、催眠術の習得を難しくさせている「間違った思い込み」はたくさんあります。

そして、これらの思い込みが、催眠術の習得を難しくさせてしまうのです。

基礎コースでは、まずこの「間違った思い込み」を、徹底的に取り除いていきます。

そして、この思い込みを解くことができれば、催眠術の習得のスピードは一気に加速していくことでしょう。

2・催眠術の全体像を知る

「DVDを何枚も買って勉強しているのに、催眠術を掛けれるようにならない」

こういう方も、多くおられるのではないのでしょうか？

催眠術関係のDVDは、私が学び始めた頃に比べると、たくさん販売されています。

その中には、素晴らしい内容のものもたくさんあります。

内容はいいのに、催眠術を習得できないのはなぜなのでしょう？

原因は、二つあると考えられます。

一つは、単純に練習をしていない。

いくら良いDVDを見たとしても、そこから実践しなければ習得はできません。

もう一つは、催眠術の全体像が見えていないからです。

催眠術を始める時、それは、森の中で行き先が分からず迷っているようなものです。

「ここがどこなのか分からない」

「どっちに進んでいいのか分からない」

というような状況になります。

では、上空から森全体を見ることが出来たらどうでしょうか？

出口が分かり、どっちの方向に進めが良いかが分かるはずです。

催眠術も同じで、まずは全体像を知ることが大切です、全体像を知ることによって、どのようにすればよいか、何をすればよいかの分かるようになります。

多くのDVDでは、テクニックや技術を高める為の内容になっています。

それは、誘導の全体を説明するものではなく、誘導の一部を説明しているものがほとんどです。

スクールでは、催眠術の全体像を見てもらうことで、習得をスムーズにしていきます。

3・成功率を上げる為に、知識・技術・テクニックを高める

催眠術に対する間違っただ思い込みを解き、催眠術の全体像を知ることができたら、ある程度、催眠術を掛けられるようになります。

そして、ある程度掛けられるようになれば、今度は、安定的に成功させる為に、知識・技術・テクニックを高めていきます。

基礎コースでは、それらを高めていく為のカリキュラムも充実しています。

そして、自己催眠や自己改革のカリキュラムも取り入れています。

○催眠術はどうやって掛かるのか？

○成功のポイント

○掛かりやすい人の見分け方

- 興味を引く方法
 - 抵抗をなくす方法
 - ラポールの築き方
 - 成功の7つの法則
 - 色々な誘導法
 - 得意パターンを作る
 - 世の中の催眠から身を守る
 - 自己催眠
 - 自律訓練法
 - メンタルトレーニング
- ※詳しくは、HPをご覧ください

これらは、安定的に成功する為に、とても大切なポイントになります。
これらが理解できて、練習を積み重ねていけば、
初めて催眠術を体験する人に、15分で幻覚を見せる
という目標は、達成できていることでしょう。

■上級コースに関して

上級コースでは、

初めて催眠術を体験する人に3分で幻覚を見せる

を目標にして学んでいただきます。

この目標を達成する為には、より高度な知識・技術・テクニックを高めることが必要になってきます。

他にも、コミュニケーション力を高めたり、催眠療法に活用できる内容をカリキュラムに取り入れています。

- 分割弛緩法
- イメージ深化法
- より確実に現象を起こす為のポイント
- カウンセラーの聴く技術
- 前世退行
- インナーチャイルド

- ショー催眠術師への道
- 緊張との付き合い方
- 瞬間催眠法
- 色々な誘導パターン
- 人の得意パターンを身につける
- 丸投催眠
- 3分で幻覚を見せる誘導法

これらのカリキュラムを理解して練習していけば、あらゆる状況にも対応できるようになり、高度な技術・テクニックを身につけた素晴らしい催眠術師になっていることでしょう。

■積み重ねてきた経験と実績

MCでは、2006年4月に催眠術師養成スクールを立ち上げました。

そして、これまで何人もの方が催眠術を習得されました。

当初、関西に催眠術師はほとんどいませんでしたが、今では催眠術師の数は増え、催眠術が広まってきました。

「催眠術を広める」という目標をもって活動をしていた私にとっては、とても嬉しいことです。

実は、初期の頃に受講された方よりも、今の受講生の方のほうが、催眠術を習得するスピードとレベルは格段に上がっています。

初期の頃には、1年間で習得するのが目標でしたが、現在では3ヶ月で習得という方が多く出てくるようになりました。

これは、私自身の教えるレベルが上がったということもありますが、他に重要なポイントがあります。

1・カリキュラムの充実

これまで、より確実に、より早く催眠術を習得してもらえるよう、何度もスクールの内容とカリキュラムを、より充実したものに変更してきました。

そして、スクールのカリキュラム以外にも、心理に関することを多く取り入れてきました。

2・環境づくり

催眠術により多く触れて、実践練習が出来る環境づくりをしてきました。

スクールで学んで練習することも大切ですが、イベントを通じて、実践練習をして、色々

な人と接することも、習得のレベルとスピードを上げていきます。

3・人を見て人は育つ

私は、このポイントが一番大きいのではないかと考えています。

受講生にとって、最も参考になるのは、先に入校している受講生の実力です。

先輩の実力を見ることによって、「自分もこんな風になれるんだ！！」と希望をもって学んでいくことができます。

現在、受講生の方のレベルはかなり高いので、目指す目標は自然に高くなっていきます。

目標が高いということは、それだけ自然に習得のレベルも高くなっていくということです。

これまで、受講していただいた、一人一人の努力と実績とデーターの積み重ねが、現在の催眠術師養成スクールをつくり上げてきました。

そして、これまで、催眠術師養成スクールを受講していただいた皆様に、感謝を申し上げます。

そして、これからもますます、当スクールの習得レベルとスピードは上がっていくことでしょう。

■スクールを受講される方へ

催眠術師養成スクールについて、少しでも理解していただけたでしょうか？

催眠術は、独学で習得することも可能ですが、そのハードルは高くなってしまいます。

なぜなら、催眠術の習得には、定期的に学んで練習すること、より多くの時間、催眠術に触れることが大切だからです。

そして、自分の誘導を客観的に見て、修正していく必要があります。

これは、独学では難しいですが、スクールだと簡単に出来ます。

おいしい料理を作るには、その料理を作れる人のレシピ通りに作れば、簡単に作れます。

催眠術も同じで、催眠術が出来る人のマニュアル通りを実践すれば、より簡単に習得することができます。

当スクールでは、これまで積み重ねてきた経験と実践から得たものを、余すことなくすべてお伝えしております。

目標は、私が**3年かかったものを半年で**、**5年かかったものを1年**で、身につけていただきたいと思っています。

当スクールを受講するメリットは、催眠術の**確実な習得**と**習得期間の短縮**だと思っていた
だけだと思います。

せっかく興味をもった催眠術の世界です。

技術・テクニック・心ともに素晴らしい催眠術師を目指してください。

最後まで読んでいただき、ありがとうございました。

この文章では、伝わらなかったこともあるかと思います。

疑問がありましたら、遠慮なく電話・メールでご質問ください。

マインド・クリエイト 代表 中井英史